

# 福島第一原子力発電所使用済燃料共用プール建屋 使用済燃料構内輸送作業現場確認結果について

平成29年8月1日  
福島第一原子力規制事務所

## 1. 目的

福島第一原子力発電所3号機使用済燃料取り出しに向けて、使用済燃料共用プール(以下、共用プールという)に貯蔵されている使用済燃料を輸送貯蔵兼用キャスク9基に装填し、共用プール建屋から乾式キャスク仮保管設備へ構内輸送されることから、「燃料取り出し・輸送の実施状況」について現場確認を行った。

## 2. 確認日時、場所、確認内容及び確認者

### 第1回

日時：平成29年7月11日(火) 午後12時30分～3時20分

場所：福島第一原子力発電所共用プール建屋オペレーションフロア

確認内容：「共用プールからキャスクへの使用済燃料装填」

確認者：福島第一原子力規制事務所 宮本専門職、平沢専門職、久我原子力運転検査官

### 第2回

日時：平成29年7月14日(金) 午前8時40分～10時00分

場所：福島第一原子力発電所共用プール建屋オペレーションフロア

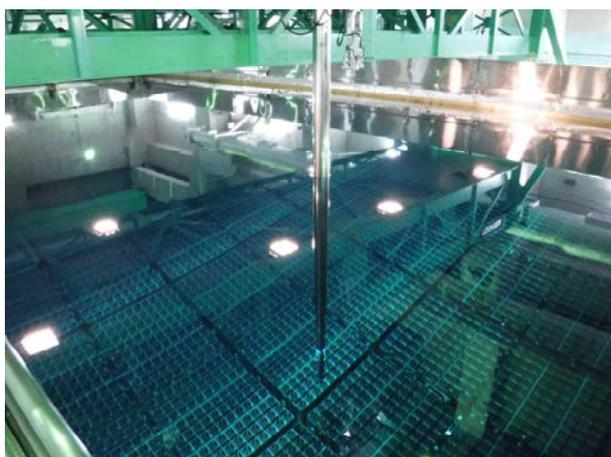
確認内容：「キャスクへの一次蓋取り付け」

確認者：福島第一原子力規制事務所 橋野原子力運転検査官、久我原子力運転検査官

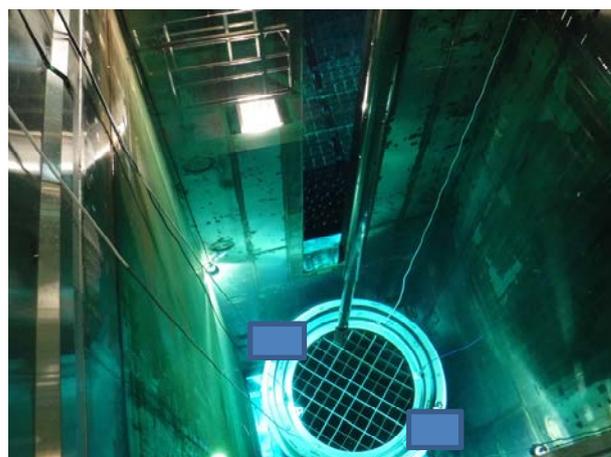
## 3. 現場確認結果

共用プール建屋から乾式キャスク仮保管設備への使用済燃料構内輸送の主な作業フローとしては、海上輸送された輸送貯蔵兼用キャスクを港湾内物揚げ場から共用プール建屋3階オペレーションフロアまで輸送し、共用プール内に保管されている使用済燃料を輸送貯蔵兼用キャスクに装填する。その後、当キャスクを共用プール建屋から専用車両により乾式キャスク仮保管設備まで輸送しコンクリートモジュール内に保管することになっている。

今回は、これらの作業の中から「共用プールからキャスクへの使用済燃料装填」「キャスクへの一次蓋取り付け」の2つの作業において現場確認を実施した。その結果、当該作業については、現場責任者の立会いの下、「業務実施計画書」「作業手順書」「チェックシート」等に基づき、適切に実施されていることを確認した。



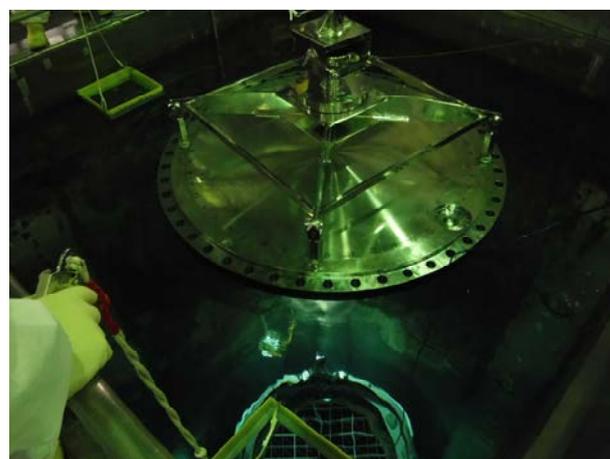
【写真1】 共用プールから燃料移動



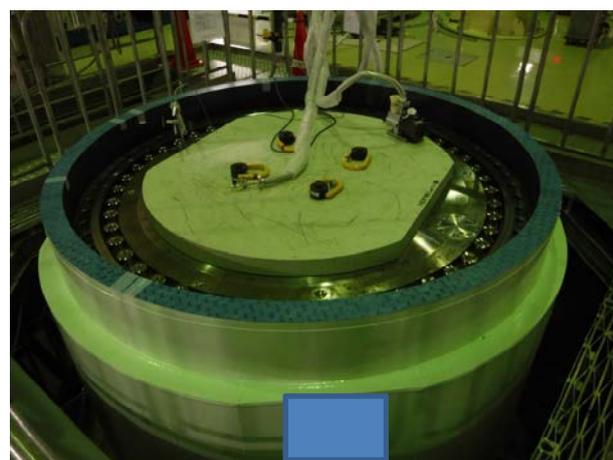
【写真2】 キャスクへ燃料装填



【写真3】 キャスク一次蓋キャスクピット搬入



【写真4】 キャスク一次蓋着座位置調整



【写真5】 除染ピット内で一次蓋閉止

以上